

生活者ネットワークは 市民の 政治ネットワークです

「病気や障がいがあっても、
誰もがその人らしく、
安心して暮らしていける
葛飾にしていきたい！」
一人ひとりの声を区政に届け、
実態にあった制度やしきみの提案で
困りごとを改善していきます

参加のかたちは いろいろ

- 生活の中の
疑問を一緒に考えたい
- 活動レポートを読みたい
- 活動のボランティアができる

生活者 ネットワーク

3つのルール

議員は交代制 (ローテーション)

議員は最長3期12年で交代します。
議員を職業化・特権化せず、世代交代を
進めることで参加の層を広げます。
任期を終えた議員は市民政治を広げる
ためにその経験を活かします。

議員報酬は 市民の政治活動資金に

活動はカンパで支えられています。
議員も報酬に応じた寄付(カンパ)を
行い、市民の政治活動資金に活かし
ます。お金の流れは公開し、政治資金
の透明化をはかっています。

選挙は カンパとボランティアで

選挙は市民が政治に参加する入り口
です。みんなのお金(カンパ)と知恵や
労力(ボランティア)を出し合い、
選挙を行います。

生活者ネットワークの活動は寄付(カンパ)で
支えられています。ぜひご協力をお願いいたします。

実現したい葛飾 葛飾・生活者ネットワークの提案

- 介護・医療・福祉の連携でだれもが安心して暮らす
- 命・暮らし・遊び・学び — 子どもの権利を保障する
- 障がいのあるなしにかかわらず、ともに暮らせるまちをつくる
- 切れ目のない支援で子ども、若者、女性の貧困対策の充実をはかる
- 水害・地震・感染症に備える災害対策をすすめる
- 食の安全と都市農業をまもる
- 未然防止の視点と子ども基準による化学物質対策をすすめる
- 積極的な気候変動対策を実行し、持続可能な環境を次世代にわたす
- 大事なことは市民が決める
- 人権を尊重し、多様性を認めあう地域をつくる
- 憲法を活かし、一人一人から平和をつくる



こちらから全文をご覧ください↑

毎月10日は なんでも相談会

区政のことを聞きたい、暮らしの中の困りごとを相談したい、などなど
どなたでも気軽におこしくください。

場所 葛飾・生活者ネットワーク事務所 時間 10:00~12:00 曜日に限りなく開催します

UD FONT 本文に、ユニバーサルデザイン(UD)の考え方にに基づき、より多くの人へ適切に情報を
伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

葛飾・生活者ネットワーク

〒125-0054 葛飾区高砂8-21-1



電話: 03-5876-4757
ファックス: 03-5876-4758
e-mail: katsushika@seikatsusha.net
https://numata.seikatsusha.me

振込先: ゆうちょ銀行 11380-14245231
葛飾・生活者ネットワーク



発行日: 2024.7.13
発行: 生活者ネットワーク
発行責任者: 渋谷恵美子



葛飾・生活者ネットワーク
activity reports

かつしかねっと通信

annual activity reports of katsushika-seikatsusha network No.12

NET 暮らしから政治を変えよう

市民の発言が政治を変える力、議員は市民の代理人です。生活者ネットワークの政策は地域と生活から生まれます。

政治とカネの問題など政治家への不信感から、政治とは関わりたくないと思いませんか？

生活者ネットワークは45年前から

「政治をおまかせにしないで生活の道具として使っていこう」と、
ごみや水などの環境問題、介護・福祉の問題、子どもの権利の問題など、
くらしや子育ての中から感じるさまざまな地域の課題について
市民として行政や議会へ働きかけ「市民の代理人」として議員を送り出してきました。

生活者ネットワークは東京都内32の自治体にあり、
40人の議員がそれぞれの地域の課題に取り組むと同時に
「東京問題」にも取り組み、ローカルパーティー(地域政党)として
東京を「生活のまち・暮らしやすいまち」にするために活動しています。
葛飾区では2021年から沼田たか子が活動しています。

東京・生活者ネットワーク
これまでにも
生み出した議員総数 **222**

現在の
議員数 **40** (2023.4.23時点)

2024年度予算要望を提出

これまで区民の皆さんから寄せられた意見や要望、
議会活動や地域活動からみてきた課題について
葛飾・生活者ネットワークで検討し、11の提案にまとめました。

↑こちらから全文をご覧ください 551KB

自治体への予算要望 その意義とは？

税金をどこに使い、何を充実させてほしいのか
自治体に対して直接提案できる
市民のニーズを区政に届ける手段として重要

提出の際一部の内容については意見交換できたものの、葛飾区では政党や議員から出された要望に対する提出後の
回答は一切行っていないとの説明を受けました。項目ごとに各所管課から回答する自治体もあるため大変残念ですが、
予算要望の機能を葛飾区でも生かすため、今後も提出していきたいと考えます。



2023年10月24日 沼田たか子区議を通じて提出しました
意見交換しました

- 介護従事者の処遇の改善
- 公的第三者機関として子どもの権利の観点から
調査・提言・勧告を行う権利擁護機関の設置
- 障がい者に対する行政サービスにおける東京都と
自治体の財政負担の割合 など